

## 目標達成計画

作成日: 平成 28年 9月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化、終末期の方針の具体化、職員一丸となって実行し本人にとって最善で有ると思われる方法、契約時にも重要事項説明書、契約書に具体的に明記し家族の理解も得た上での実現化。	重度化、終末期の利用者の状態の把握と対応方法の確立に伴う研修参加及び勉強会の実施。利用者の重度化及び終末期対応を重要事項説明書に記載し利用者家族と共有。	12ヶ月
2	35	災害対策 避難方法の周知、地域との協力体制	避難方法の再確認を短期的に継続して行い職員、利用者も含め訓練を実際に行い消防署の意見を取入れ最良、短時間での安全確保を目指す。地域の自治会での認知の向上を図り協力体制の確立を図る。	災害、緊急時を想定した避難訓練の短期的な実施。近隣及び自治会への当施設認知の為の働きかけ。(パンフ配布、自治会議出席等)避難経路、人員体制の書面での再確認。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。